

令和2年度関東東海北陸農業試験研究推進会議
土壌肥料部会 北陸土壌肥料技術研究会開催要領

農研機構中央農業研究センター
土壌肥料部会部会長:土壌肥料研究領域長 大脇良成

1. 趣旨

関東東海北陸農業試験研究推進会議運営要領に基づき、北陸地域の土壌肥料に係わる試験研究の適格かつ円滑な推進をはかるため、重要な研究課題について専門的な討議を行うとともに、研究者の資質向上、研究者間の交流を推進する。今年度は北陸地域各県からの要望に沿って ICT を活用した土壌センシング技術、肥料取締法改正に伴う未利用資源の活用に関する話題提供を行うとともに、各県における土壌肥料部門の研究状況について情報を共有して今後の連携を検討する。

2. 開催日時

令和2年2月17日(水) 13:10~16:00

3. 開催方法

Microsoft Teams を利用した Web 会議で開催

4. 検討内容

1) 話題提供

「センシング情報を活用した水稲精密肥培管理技術」

農研機構東北農業研究センター 生産基盤研究領域 栽培技術研究グループ長 木村秀也氏

「肥料取締法改正を踏まえた家畜ふん堆肥の肥料原料化への課題と展望」

農研機構九州沖縄農業研究センター 畑作研究領域 畑土壌管理グループ長 荒川祐介氏

2) 各県からの情報提供

3) 総合討議

5. 参集範囲

農林水産省(農林水産技術会議事務局、消費・安全局、生産局、関東農政局、北陸農政局、東海農政局)、関東東海北陸地域都県農業関係試験研究機関、普及機関および行政部局関係者、農研機構(中央農業研究センター一他)、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

農研機構中央農業研究センター水田利用研究領域

北陸土壌管理グループ長 関矢博幸

E-mail:sekiya@affrc.go.jp(事務局 hokurikusoil@ml.affrc.go.jp) Tel:025-526-3244 Fax:025-524-8578

7. その他

詳細については、事務局より別途連絡する。また、中央農業研究センターの関東東海北陸推進会議ページにも掲載する。(http://www.naro.affrc.go.jp/laboratory/carc/contents/suishin_kaiji/)